



Los Angeles County Registrar-Recorder/County Clerk

DEAN C. LOGAN
Registrar-Recorder/County Clerk

2020年10月5日

Alex Padilla 様
州務長官
1500 11th Street
Sacramento, CA 95814

選挙管理計画(EAP)の補足につきまして

長官 Padilla 様、

この書簡は、Los Angeles 郡の選挙管理計画(EAP)に付随する補足部分として機能します。この書簡は、2020年11月3日の大統領総選挙の実施に関連して、規制要件を満たし、新型コロナウイルスの世界的流行に対応するために行われた変更を反映しています。

Los Angeles 郡は、2020年1月17日に州務長官によって承認された EAP の開発以来、大統領総選挙の管理に変更を実施しました。変更には次のものが含まれます：

- 郵便投票 (VBM) 投函箱の数を 206 基 (2020 年 3 月 3 日の大統領予備選挙中に配置) から 402 基に増加。VBM 投函箱の増加は、すべてのアクティブな有権者への VBM 投票の発行に関連するサービスの増加を反映しています。場所のリストが添付されています。
- 131 か所の 11 日間の投票センターと 653 か所の 5 日間の投票センターを設立。設立された投票センターの総数は 784 です。758 の異なる施設があり、いくつかは複数の投票センターを収容しています。すべての投票センターのリストが添付されています。
- California 州の「Election Administration Guidance under COVID-19 (新型コロナウイルス下の選挙管理ガイダンス)」に沿った「安全な大統領選挙計画」をすべての投票センターで実施。この計画は、州および郡の公衆衛生当局と連携するために作成されました。この計画のコピーが添付されています。
- 選挙法規第 14201 項で特定される、新たに追加された次の言語による多言語サービスを提供：ベンガル語、ビルマ語、グジャラート語、インドネシア語、モンゴル語、テルグ語を含む。これらの新しい言語のサービスは次のとおりです：
 - 翻訳された資料を要求する VBM 有権者が利用できるファクシミリ投票用紙。

- すべての投票センターで提供されるビデオ会議アプリケーションを介して有権者を支援するために利用可能なバイリンガルスタッフ。このサービスは、有権者がバイリンガルスタッフと選挙係員の両方から支援を受ける三者間コミュニケーションを提供します。
 - 対象となる投票センターでの対面のバイリンガル選挙係員の募集。
 - 全ての投票センターに発行される、投票の方法に関するガイダンスと投票内容の説明の翻訳された説明書。
- 印刷物、ラジオ、テレビ、ソーシャルメディア、および屋外広告を活用して郡内の全てのコミュニティに届くメディアキャンペーンを拡大しました。このキャンペーンにより、超地域民族的メディアは、コミュニティで信頼できる声を使用してメッセージを配信するようになります。メディア戦略が添付されています。

ご質問、または追加情報が必要な場合は、私までご連絡いただくか、貴殿のスタッフより政府および立法問題部門管理者の Monica Flores、562-462-2697 までご連絡いただけます。

謹んで、

DEAN C. LOGAN
公認記録係/郡書記

c: 役員、執行官役員会
Fesia Davenport、最高経営責任者代理

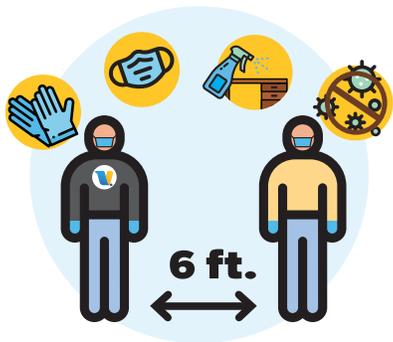


すべての人々のための投票解決策



安全な大統領選挙計画

Los Angeles 郡の「安全な大統領選挙計画」は、Californiaの「Election Administration Guidance under COVID-19（新型コロナウイルス下における選挙管理ガイダンス）」と協調します。それぞれは、米国疾病予防管理センター（CDC）およびCalifornia州の公衆衛生当局によって提供されたガイダンスを含む、入手可能な最良の公衆衛生情報を使用して、関連する保健当局と協議して開発されました。



Los Angeles 公認記録係/郡書記 (RR/CC) は：

- 投票場所固有の保護計画を作成します。
- 症状のスクリーニングや必要に応じて家にいるなど、新型コロナウイルスの蔓延を制限するための対策について係員を訓練します。
- 係員の予防と自己スクリーニングの手段を確立します。
- 物理的な距離についてのガイドラインを確立し、伝達します。
- 手洗い、フェイスカバー、消毒の手順を実施します。

有権者向け

全ての登録済み有権者に郵便投票用紙が郵送されます。

L.A.郡は有権者がご自宅から郵送投票用紙を使って投票することを奨励します。ただし、個人によっては、直接投票することが望ましい場合もあります。対面投票が提供される場所では常に、当局は州および郡の公衆衛生および安全ガイダンスに従って安全な投票環境を提供します。

対面投票のための新型コロナウイルス情報：

- 有権者は、投票センターにいる間、または列に並んでいる間は、フェイスカバーを着用する必要があります。
- フェイスカバーと手袋は、ご希望の方のために会場で用意されています。
- 手指消毒剤は、投票センターの出入り時に利用できます。手指消毒剤は、投票手続きの時、主要な場所で利用可能です。
- 社会的距離の確保は、並んで待っている間、およびチェックインと投票の過程全体で必ず要求されます。
- ePollbooks（電子選挙人名簿）と投票用紙記入用端末は、各有権者が使用された後に消毒されます。
- 有権者には、投票センターにいる時間を短縮するために選挙過程を縮小する措置を講じることが奨励されます。これには、事前に有権者登録を確認し、対話型投票用紙見本（ISB）を使って選択肢を事前に入力し、有権者のチェックインを迅速化するために投票用紙見本を持参されることが含まれます。
- 有権者には、可能であれば早期投票を利用し、混雑時以外に投票することが奨励されています。
- 場外投票は、投票センターに入れない有権者のために引き続き利用可能です。



自宅で安全に
投票して、
あなたの声を
聞いてもらおう！



選挙係員向け

選挙係員は、以下のガイドラインを実施するように訓練されます:

- 新型コロナウイルスの蔓延を制限するために、在宅中は予防措置に従ってください。
- 新型コロナウイルスと診断された場合、症状がある場合、または過去14日間に陽性の患者と接触した場合は、投票センターに来ないでください。
- 毎日の係員の出勤時の受付の一部として自己スクリーニングの確認。
- 頻りに手を洗うか、石鹸と水が利用できない場合は手指消毒剤を使用してください。
- フェイスカバー、フェイスシールド、手袋などの保護具を着用してください。
- 係員が物理的な接触で同僚や有権者に挨拶することを避けるために、非接触の規範を確立します: 「こんにちはから距離の確保は始まります。」
- 作業用具とよく使用される表面を頻りに消毒します。
- 一日の始まりの前、各有権者の使用後、1時間ごとのスケジュール、および終業時間にePollbooks（電子選挙人名簿）と投票用紙記入用端末を消毒します。
- 共有物の取り扱いを最小限に抑えます。
- 投票センターへの不要な訪問者を制限します。
- 障害のある有権者はさまざまな方法で機器を使用される可能性があるため、そして中には独特の健康上の弱みがあるかもしれないため、使用される前に特別な注意を払って機器を消毒してください。
- 端末のヘッドホン用に使い捨てイヤーカーバーが提供され、使用のたびに交換されます。

投票センターのレイアウト

- それぞれの投票センターごとに個別仕様のレイアウトが作成され、投票センター全体で可能な限り6フィートの物理的距離が確保されます。
- 一方向の人の通行。
- 可能な場合は、入口と出口のルートを分離します。
- ドアは閉じないように支えられて開けておきます。
- 可能な場合は、空気循環を高めるために窓を開きます。
- チェックインの場所と投票用紙記入用端末は、物理的な距離を作るよう配置されます。
- 各投票センターには、有権者に手指消毒剤が提供される入口に立ち止まる場所があります。必要に応じて、有権者はマスクと手袋を利用できます。有権者に特別な注意を促すために、選挙係員がここに配置されます。
- 天候が許せば、屋外にラインを移動することによって施設内の有権者の数は制限されます。

標識

- 有権者、観察者、係員に物理的な距離、フェイスカバー、更新された通行パターンを思い起こさせる標識。
- 適切な距離を示すために明確な標識。
- 入り口や目立つ場所に貼られます。
- 視覚的な手がかり（床の印、色付きのテープ、標識など）が配備され、係員と有権者に適切な距離を思い起こさせます。

報道、ソーシャルメディア、直接的コミュニケーション

郡のメディアを使ったキャンペーンには、次の要素が含まれます:

- 郵送による投票は、投票中に新型コロナウイルスにさらされないようにするための安全な選択です。
- 投票用紙の交換用を提供する、または投票会場へ入らずに投票用紙を投じることを手伝う代替手段があり、それには、交換用を要請する手順、投函箱、場外投票を含みます。
- 投票場所に入る必要がある場合は、次のことを行ってください:
 - フェイスカバーを着用してください。
 - 家族以外の人から少なくとも6フィートの物理的距離を維持してください。
 - チェックインの場所に近づく前と投票した後は、手指消毒剤を使用してください。
 - 投票場所で提供される追加のガイダンスに従ってください。

この計画はベースラインとして機能します。RR/CCの安全な大統領選挙計画は、新しいガイダンスや推奨事項が発表され続けるにつれて、増大と拡大を続けます。



2020年11月 有料メディアキャンペーン

公認記録係/郡書記

2020年7月21日

2020年3月 メディア キャンペーン概要

- ダイレクトメール
- テレビ広告
- ラジオ広告
- ビルボード
- 印刷物広告
- 交通広告
- デジタルメディア広告
- ソーシャルメディア広告
- Eメールによる通知

4億3,000万以上の
影響



11月のメディアキャンペーンの改善

- 地域および多言語コミュニティへのハイパーフォーカス
- デジタル広告業界とソーシャルメディアのプラットフォームでデジタルでの到達範囲を拡大
- 英語および多言語の聴衆のためのメッセージ研究と創造的開発にパートナーシップを活用
- 調査、創造的な開発、戦略、レポートを主導するため単一の代理店を活用



11月の重要なメッセージ

- 新型コロナウイルスの環境では、郡は登録されたすべての有権者に郵便投票用紙を郵送し、安全でアクセス可能な投票オプションがあることを確認します
- 郵便投票用紙を返信することによる有権者の参加を促します。
- 対面投票オプションは、安全でアクセス可能な投票センターで利用可能になります
- 早めに投票を – それが郵送でも、対面でも



ダイレクトメール キックスタートの認識

登録されたすべての投票者へのダイレクトメール

郵便 #1

- 郵便投票の意識通知と居住地の確認
- 郵便には、転居した有権者が居住地と郵送先住所を更新できる郵便料金支払い済みのハガキが含まれます
- 郵便箱への配信開始：7月27日、月曜日

郵便#2

- 郵便投票の意識通知と言語選択申込書
- 郵送には、有権者が18か国語のいずれかで選挙資料を受け取るオプションを提供する郵便料金支払い済みのハガキが含まれます
- 郵便箱への配信開始：8月10日、月曜日



投票センター冊子

- 当局は、11月に利用可能なすべての投票センターの場所を含む冊子をすべての郵便利用者に郵送します
- この冊子には、新型コロナウイルス期間中、有権者と選挙係員にとって投票を安全に保つ当局の方法に関する情報を含みます
- メッセージには、有権者が投票登録する方法が含まれます
- この冊子の発送予定日は10月12日です



有料メディアキャンペーン

- 当局は、社会運動、大規模メディア市場、地元の民族的メディアを専門とする3つの機関との会話を開始しました。これらの3つの機関には以下が含まれます:
 - Fenton
 - iHeart Media
 - LA Ethnic Round Table



Fenton

メッセージング、テスト、戦略、クリエイティブ開発、メディアの配置において有料メディアキャンペーンを主導するため。

創造 | テスト | 生産

- メッセージ
- メッセージのテスト
- アートワーク
- 創造的資源
- 共同編集者のランディングページ

予定 | 予備 | 配備

- 地元のリーダーとインフルエンサー
- デジタル広告
- ソーシャルメディア広告
- 印刷物と外出先の広告
- 電子メールとSMS通信

追跡 | 分析 | 生産

- 有料メディア資産に関する定期的なレポートを提供する（毎日/毎週）
- メディアに調整が必要な場合に推奨事項を提供する
- 詳細な有料メディアレポートを作成、提供、提示する



iHeart Media

承認されたメッセージと創造的資産を取得し、それらを以下のチャンネル全体に戦略的に配置し、有名人やアスリートなどのインフルエンサーによる主導を導くための iHeart Media。

予定 | 準備 | 配備

- テレビ広告 – 放送とケーブル
- ラジオ広告 – ネットワークの内
外
- デジタルラジオ広告 – ネット
ワークの内外

接続 | 準備 | 実施

- 有名人とアスリートの支持
- 局や有名人のソーシャルメディア
- 仮想イベントの統合



LA Ethnic Media Roundtable

超地域密着型のおよび民族的なメディアとアウトリーチの取り組みを主導する

予定 | 準備 | 配備

- 地元の民族的ニュースメディア
- 地元の民族的印刷物
- 地元の民族的ラジオ
- 地元の民族的アウトリーチ



重要なタイムライン

選挙のタイムライン

- 9月24日
 - 投票用紙見本の郵送
- 10月5日
 - 郵便投票用紙の郵送
- 10月19日
 - 登録の締め切り
- 10月24日
 - 対面投票の開始
- 10月31日:
 - 全ての投票センターが開設

有料メディア段階のタイムライン

- 第I段階- 7月27日から9月1日
 - 研究開発
- 第II段階 - 9月1日から9月20日
 - 有権者教育
- 第III段階 - 9月21日から10月18日
 - 有権者登録と郵送投票
- 第IV段階 - 10月19日から11月3日
 - 外出して/家にいて投票する
- 第V段階 - 11月4日から11月30日
 - 分析とレポート



ありがとうございます！

ご質問は？

Dean Logan – 公認記録係/郡書記

Epifanio “Epi” Peinado – 臨時運営主任

Monica Flores – 政府および立法問題管理者

Mike Sanchez – メディアと通信管理者

